

インドネシア水道に係る情報収集 は No. 190702W

検索サイト	Google	実施日	2019/07/13	実施者	T.Masuoka
検索方法：「Indonesia Water supply」で検索					
URL； https://en.tempo.co/read/1204307/jakarta-will-stop-privatization-of-water-supply					
標題：Jakarta will Stop Privatization of Water Supply					
<p>題名；ジャカルタは水道の民営化をやめる</p> <p>ジャカルタ政府当局は、上下水道事業を民間委託から公共事業体による運営に戻す事を決定した。</p> <p>内容；ジャカルタの水道事業を、民間の会社から公社（PT PAM Jaya）へ戻す事を決定。民間事業者と PT PAM Jaya との間で水道施設の移行は円滑に進行中。</p> <p>1998 年に開始された水道の民営化（委託）の歴史とその終了の理由。</p> <p>1）1998 年、ジャカルタの水道事業は民間企業に委託された。</p> <p style="padding-left: 20px;">ジャカルタ東部；PT. Aetra Air Jakarta に委託。</p> <p style="padding-left: 20px;">ジャカルタ西部；PT. PAM Lyonnaise Jaya に委託。</p> <p>2）水道水普及率目標と現状；</p> <p style="padding-left: 20px;">目標；2023 年度 82%→2030 年度目標 100%（国連の持続可能な開発目標に合致）</p> <p style="padding-left: 20px;">実績；2018 年度 59.4%。（1998 年実績 44.5%）</p> <p>3）民営化終了の理由</p> <p style="padding-left: 20px;">2023 年目標を達成できないと判断したため。</p> <p style="padding-left: 20px;">☆世界的傾向（地方自治体が水道サービスを民営事業体から取り戻す）に合致。</p> <p>ジャカルタの Anies Basweddan 知事は受託会社の前向きな対応に満足しており、水道事業は、基本的な住民サービスであって、単なるビジネスではないと述べている。</p>					
<p>備考；</p> <p>PT PAM Java；ジャカルタ水道公社。</p> <p>PT. Aetra Air Jakarta；シンガポール Acuatico Pte Ltd 社との合弁会社。</p> <p style="padding-left: 40px;">当初、東地区は、英資本の PT Thames PAM Jaya が運営。</p> <p style="padding-left: 40px;">採算が合わず親会社の Thames Water Plc,は持株をシンガポールの Acuatico Pte Ltd に売却して撤退。</p> <p>PT. PAM Lyonnaise Jaya；仏スエズ社との合弁会社。</p>					